

東京都看護師認知症対応力向上研修 I 標準カリキュラム

研修のねらい		
1 認知症とそのケアに関する正しい知識に基づいた、認知症の人の適切なアセスメント及び対応方法を習得する。 2 院内・院外の多職種・他職種連携の意義を理解する。		
到達目標		
1 主な認知症疾患、認知症の人の特徴及びケアの基本を理解する。 2 認知症の人のアセスメントのポイント、コミュニケーション方法、環境調整、せん妄ケアと身体拘束について理解する。 3 認知症の人の在宅生活の現状を理解し、院内・院外の関係職種・機関との連携のあり方を理解する。		
区分	主な内容	形態・時間数
認知症に関する知識	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の主な原因疾患、症状と経過 ・鑑別すべき疾患と薬物の基礎知識 ・身体面の特徴 	講義 30分
認知症ケアに関する知識	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの基本的な考え方 ・心理面からの特徴とケアの基本 ・認知症の人の心身、生活に対する環境の影響 ・認知症の人のコミュニケーションの特徴と対応方法 ・認知症の人の基本的なアセスメント方法 ・環境調整の実施 ・せん妄の基本的な知識とアセスメント ・せん妄の予防、発見及び対応 ・入院治療に伴うリスクと身体拘束 	講義 120分
認知症の人を支える連携等について	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都の認知症施策について ・認知症の人の在宅生活を支える諸制度 ・退院支援に係る他職種・他施設との連携 	講義 30分
演習	認知症とそのケアに関する正しい知識に基づいたコミュニケーション及びケア等を実践することができるよう、事例検討や自部署における課題の抽出等をテーマとして、グループワークを実施	演習 90分